

送付票(本状含め2枚)
宛先 各医療機関
各地区医師会・歯科医師会・
薬剤師会
各市町村
各市町村教育委員会
送信者: 富士・東部保健所 地域保健課

御中

平成28年1月6日
富士・東部保健所

感染症発生動向調査情報(週報)

2015年52週(12月21日～12月27日)

山梨県内流行情報

52週は特に感染性胃腸炎の定点当たり報告数が9.54となり、前週の定点当たり報告数8.46よりも増加しています。
インフルエンザや感染性胃腸炎は昨年に比べると流行は落ち着いていますが、気候の変化や全国状況から、警戒が必要です。
今後の流行状況に留意するとともに、家族全員で、感染症予防策である手洗い・うがい・咳エチケット(マスク着用)を励行し、バランスのとれた食事や十分な休養を心掛けるなど、体調管理に留意しましょう。

[今週の警報]: なし [今週の注意報]: なし

富士・東部管内流行情報

警報・注意報はでていません。今後も手洗い・うがい・マスク着用などの感染予防に努めましょう。

定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3734	0.76	5756	1.83	2045	0.65	9832	3.12	31861	10.11	2443	0.78
山梨県	18	0.45	45	1.88	4	0.17	59	2.46	229	9.54	12	0.5
中北	9	0.69	35	4.38	-	-	8	1	100	12.5	8	1
中北峡北	1	0.13	2	0.4	-	-	22	4.4	51	10.2	2	0.4
峡東	3	0.43	3	0.75	-	-	11	2.75	21	5.25	1	0.25
峡南	3	1	-	-	-	-	-	-	10	5	-	-
富士・東部	2	0.22	5	1	4	0.8	18	3.6	47	9.4	1	0.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	347	0.11	2616	0.83	1231	0.39	40	0.01	96	0.03	2785	0.88
山梨県	1	0.04	18	0.75	3	0.13	-	-	-	-	4	0.17
中北	-	-	7	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	3	0.6	-	-	-	-	-	-	1	0.2
峡東	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	8	1.6	3	0.6	-	-	-	-	3	0.6
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	9	0.01	592	0.87	8	0.02	15	0.03	322	0.68	12	0.03
山梨県	-	-	7	0.78	1	0.1	-	-	4	0.4	-	-
中北	-	-	1	0.33	1	0.33	-	-	3	1	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	3	1.5	-	-	-	-	1	0.5	-	-

(次ページあり)

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	52週		51週		50週		49週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	0.45	18	0.28	11	0.23	9	0.05	2
RSウイルス感染症	減少しています	たいへん流行しています	1.88	45	2.71	65	2.71	65	2.13	51
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.17	4	0.67	16	0.46	11	0.63	15
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	たいへん流行しています	2.46	59	3.5	84	3.04	73	4.08	98
感染性胃腸炎	やや増加しています	平年並みです	9.54	229	8.46	203	7.04	169	5.04	121
水痘	横ばいです	平年並みです	0.5	12	0.5	12	0.71	17	0.13	3
手足口病	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.17	4	0.17	4
伝染性紅斑	増加しています	流行しています	0.75	18	0.58	14	0.88	21	0.46	11
突発性発疹	減少しています	平年より少ない発生数です	0.13	3	0.54	13	0.33	8	0.33	8
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.17	4	0.21	5	0.21	5	0.04	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	たいへん流行しています	0.78	7	0.33	3	1	9	0.11	1
細菌性髄膜炎	-	-	0.1	1	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	減少しています	たいへん流行しています	0.4	4	0.7	7	0.7	7	0.4	4
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	0.1	1	0.1	1

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	中北	女	79